

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍前は、地域の学校との交流や祭事参加交流、地域の社会資源を活用した入居者の外出等が、積極的に展開できていたが、コロナ禍の制限下において、従前同様の交流が困難な状況となった。	制限緩和の基、地域との繋がりの再構築を念頭に、地域交流、地域貢献の再開拡充を図る。	・地域ケア会議に積極的に参加し、地域行事・祭事への参加を再開し、地域との交流を再開する。 ・事業所内の地域交流スペースを活用し、サロン等の開催を行い、地域の社会資源としての場となるよう努める。	12ヶ月
2	49	コロナ禍以降は、自宅までの散歩、外出などがほとんど実施できていない。下肢筋力低下予防のための近隣への散歩、外出なども実施できない時期が多かった。	入居者の意向に沿った地域への散歩や外出を通じて、下肢筋力の低下予防、認知症の進行緩和、生活の活性化を図る。	・外出(買い物等)の機会や近隣への歩く機会などを設け、運動機能の維持や生活の質の向上を図る。 ・ご家族との病院受診を継続して、入所前のかかりつけ医、地域との繋がりを継続する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。